



Press Release

2012年3月16日
ユナイテッド・シネマ株式会社
株式会社リヴァンプ

ユナイテッド・シネマとリヴァンプ 業務提携のお知らせ

マーケティング・プロセスの改善や新規コンテンツ開発により企業価値向上を目指す

ユナイテッド・シネマ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:宮田昌紀、以下:UC)と株式会社リヴァンプ(本社:東京都港区、代表取締役社長:澤田貴司、以下:リヴァンプ)は、本日2012年3月16日にUCの企業価値向上を目的として包括的な業務提携をいたしました。

近年、日本の映画業界を取り巻く経済環境は厳しさを増し、シネマコンプレックス(以下:シネコン)業態のビジネスにおいても業績の低迷が続いております。ただし、シネコン業態は投資面、オペレーション面から再成長の余地が大きく、リヴァンプはこの度の業務提携により、マーケティング・プロセス改善および新規コンテンツ開発のサポートを中心としたUCの包括的な企業価値向上支援を行うこととなりました。

UCは、全国20か所にて劇場を運営する日本有数のシネコン運営会社であり、80万人を超える会員組織である「CLUB-SPICE(クラブ スパイス)」を通じて、優待鑑賞特典や試写会、プレミアご招待など、様々なサービスをご提供し、大変好評をいただいております。

一方、リヴァンプは、“企業を芯から元気にする”を企業理念とし、これまでもクリスピー・クリーム・ドーナツ・ジャパン株式会社、コールド・ストーン・クリーマー・ジャパン株式会社等、企業に対して現場目線からの経営改革を実行してまいりました。

UCでは、この度のリヴァンプとの業務提携を通じて、特に集客力の強化とサービスレベルの向上を通じて、新たなマーケティング能力を有するシネコン運営会社としての成長を図りたいと考えております。

具体的には、設備のデジタル化・3D化への迅速な対応、エンターテインメント/スポーツ等非映画コンテンツの編成強化による集客増、またオリジナルコンテンツの開発にも積極的に取り組みます。

これら新たな取り組みと並行して、マーケティング・プロセスの高度化による新規およびリピート集客増、リヴァンプの小売業での経験を活かした飲食、物販による集客増、店舗ビジネスとしての全般的なオペレーションの更なる改善による採算性の向上などを実現してまいります。

また、この業務提携に伴い、リヴァンプから常勤取締役として斎藤武一郎と、社外取締役として湯浅智之が2012年3月16日付でUCの役員に就任いたしました。

UCは、これまでも企業ビジョンとしてきた『お客様に信頼され、愛される映画館』を目指し、さらなるシネコン運営会社としての成長を目指してまいります。また、リヴァンプは、今後もこのような有望ビジネス領域についても積極的に取り組み、徹底した現場主義を貫きながら会社を芯から元気にする経営改革を実行し、日本経済をも元気にしていきます。

＜本件に関する問い合わせ先＞

ユナイテッド・シネマ株式会社 広報:田部井 悟

Tel:03-3224-3315 / Fax:03-3224-3227 / email:satoru.tabei@unitedcinemas.co.jp

株式会社リヴァンプ 広報:鈴木

Tel:03-5413-7165 / Fax:03-5413-1750 / email:Press@revamp.co.jp